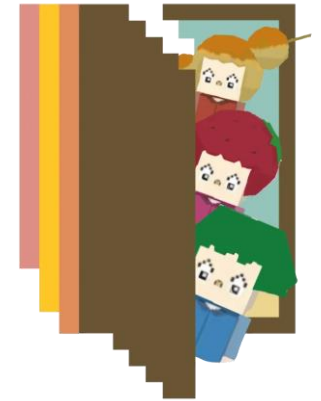


埼玉県バーチャルユースセンター 試行運用実績報告

2025.09.30

認定NPO法人さいたまユースサポートネット



令和6年

10月活動実績

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
10月 1日(火) 10:00～14:00	VYCを探検しよう！(13:00～13:45)	0名
10月 3日(木) 10:00～14:00	VYCを探検しよう<操作方法デモ>(10:00～10:45)	5名(男:2名、女:3名)
10月 8日(火) 10:00～14:00	VYCを探検しよう！(10:00～10:45) トークカフェ(13:00～13:45)	7名(男:5名、女:2名)
10月11日(金) 13:00～17:00	VYCを探検しよう！<小学生デモ>(16:00～17:00)	15名(男:7名、女:8名)
10月15日(火) 10:00～14:00	トークカフェ(13:00～13:50)	2名(男:2名、女:0名)
10月16日(水) 10:00～11:00	VYCを探検しよう！<狭山市教委操作方法デモ> (10:00～11:00)	6名(男:2名、女:4名)
10月17日(木) 10:00～14:00	哲学カフェ(13:30～14:30)	9名(男:4名、女:5名)
10月22日(火) 12:00～16:00	バーチャル県民SHOW(14:00～15:30)	2名(男:2名、女:0名)
10月25日(金) 13:00～17:00	宝探し(小学生コラボ会)(15:00～17:00)	43名
10月29日(火) 10:00～14:00	トークカフェ(13:00～13:45)	10名(男:4名、女:6名)

10月利用者(延べ人数)	10月登録者数
99名	21名

11月活動実績

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
11月 1日(金) 13:00~17:00	LGBTQ基礎知識セミナー(14:00-15:00)	6名(男:4名、女:2名)
11月 5日(火) 10:00~14:00	健康教室(10:30-12:00)	6名(男:3名、女:3名)
11月 6日(水) 13:30~14:30	学びの場デモ(13:30~14:30)	4名(男:2名、女:2名)
11月 8日(金) 13:00~17:00	表現コミュニケーションWS(10:30-12:00)	1名(男:0名、女:1名)
11月12日(火) 10:00~14:00	表現コミュニケーションWS(13:00-13:30)	2名(男:1名、女:1名)
11月15日(金) 13:00~17:00	県立ふじみ野高校デモ(13:30-13:30)	16名(男:10名、女6名)
11月19日(火) 10:00~14:00	こころの話・からだの話(11:00-11:30)	6名(男:5名、女:1名)
11月22日(金) 13:00~17:00	表現&哲学対話のmix Ver.(13:00-14:00)	0名(男:0名、女:0名)
11月24日(日) 13:00~17:00	★こどもの居場所フェア埼玉(12:00-16:00)	50名
11月26日(火) 10:00~14:00	表現&哲学対話のmix Ver.(13:00-14:00)	5名(男:3名、女:2名)
11月29日(火) 13:00~17:00	推し本紹介しよう！(15:00-16:00)	6名(男:3名、女:3名)

11月利用者(延べ人数)	11月登録者数
102名	16名

12月活動実績（1）

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
12月 3日(火) 10:00～14:00	①学習プログラム(10:30-11:30) ②ポレポレひろば(13:00-14:00)	①②0名(男:0名、女:0名)
12月 6日(金) 9:00～17:00	①加須市教育支援センターデモ(10:05-11:05) ②プログラミング教室「スクラッチやろう」(13:30-14:30) ※Zoom ③トークカフェ(16:00-17:00)	①7名(男:1名、女:6名) ②1名(男:1名、女:0名) ③1名(男:1名、女:0名)
12月10日(火) 10:00～14:00	①学習プログラム(10:30-11:30) ②ポレポレひろば(13:30-14:00)	①②0名(男:0名、女:0名)
12月13日(金) 14:00～18:00	①見沼の生き物を知ろう！(14:00-15:00) ②トークカフェ(16:00-17:00)	①3名(男:2名、女:1名) ②1名(男:1名、女:0名)
12月17日(火) 10:00～14:00	①学習プログラム(10:30-11:30) ②ポレポレひろば(13:00-14:00)	①0名 ②15名
12月19日(木) 17:00～18:00	コンパスナビデモ(17:00～18:00)	5名(男:2名、女:3名)
12月20日(火) 11:00～15:00	★つながるSAITAMAフェスタ ①トークカフェ(11:00-11:45) ②トークカフェ特別講演(13:15-14:00) ③本のおしゃべり(14:00-15:00)	①2名 ②12名 ③16名

12月活動実績（2）

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
12月26日(木) 11:00～13:00	煮ぼうとうオフ会inさいたま市若者自立支援ルーム・桜木(11:00-13:00)	7名(男:5名、女:2名)
12月27日(金) 14:00～17:00	①見沼の植物を知ろう！(14:00-15:00) ②トークカフェ(16:00-17:00)	①1名 ②0名

12月利用者(延べ人数)	12月登録者数
71名	27名

令和7年

1月活動実績（1）

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
1月 7日(火) 18:30～20:30	新春トークカフェ(19:00-20:00)	1名
1月 8日(水) 14:00～16:00	発酵の話し(14:30-15:30)	0名
1月 9日(木) 16:00～18:00	暦のハナシ(16:30-17:30)	0名
1月10日(金) 15:00～17:00	ポレポレひろば(15:30-16:30)	0名
1月15日(水) 16:00～18:00	お仕事トーク「学校の先生」(16:30-17:30)	0名
1月16日(木) ①10:00～10:30 ②16:00～18:00	①本庄市教育支援センターデモ(10:00-10:30) ②観るラジオ☆バーたま！(16:30-17:30)	①6名 ②1名
1月17日(金) 15:00～17:00	ポレポレひろば(15:30-16:30)	0名
1月21日(水) 13:00～15:00	プログラミング教室(13:30-14:30)	1名
1月22日(木) 14:00～16:00	①NPOクラブしっキーずデモ(14:30-15:30) ②見沼の自然を知ろう(14:30-15:30)	①5名 ②1名
1月23日(木) 12:00～15:30	①煮ぼうとうオフ会in上尾市子ども若者自立支援 ルームここから(12:00-13:30) ②ポレポレひろば(14:00-15:00)	①9名 ②8名
1月24日(金) 15:00～17:00	学びの時間(15:30-16:30)	0名

1月活動実績（2）

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
1月25日(土) 15:30~17:30	本のおしゃべり(16:00-17:00)	2名
1月28日(火) 14:30~16:30	からだの話し(15:00-16:00)	4名
1月29日(水) 16:00~18:00	ポレポレひろば(16:30-17:30)	0名
1月30日(木) 16:00~18:00	学びの時間(16:30-17:30)	0名
1月31日(金) 15:00~17:00	推しトーク「音楽」(15:30-16:30)	3名

1月利用者(延べ人数)	1月登録者数
41名	5名

2月活動実績（1）

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
2月 3日(月) 14:00～16:00	お仕事トーク「ネイリスト」(14:30-15:30)	0名
2月 4日(火) 13:00～15:00	暦のハナシ(13:30-14:30)	0名
2月 5日(水) 14:30～16:30	観るラジオ☆バーたま！(15:00-16:00)	3名
2月 7日(金) 14:00～16:00	ポレポレひろば(14:30-15:30)	1名
2月 8日(土) 14:00～16:00	VYC向上委員会(14:30-15:30)	3名
2月12日(水) 13:00～15:00	ゆるっと自習室(13:30-14:30)	0名
2月13日(木) 13:00～15:00	推しトーク「好きな漫画」(13:30-14:30)	0名
2月14日(金) 14:00～16:00	ポレポレひろば「おやつ」(14:30-15:30)	3名
2月18日(火) 13:00～15:00	プログラミング教室(13:30-14:30)	0名
2月19日(水) 10:00～12:00	ゆるっと自習室(10:30-11:30)	0名
2月20日(木) 13:30～15:30	ポレポレひろば「コンビニ」(14:00-15:00)	6名
2月21日(金) ①10:00～12:00 ②18:30～20:30	①子ども地域ネットワーク所沢デモ(10:00-12:00) ②ゆるっとトーク(19:00-20:00)	①7名 ②0名

2月活動実績（2）

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
2月25日(火) 13:00～15:00	VYCオープンデー(13:30-14:30)	3名
2月26日(水) 14:00～16:00	ポレポレひろば「インドア」(14:30-15:00)	0名
2月27日(木) 13:00～15:00	推しトーク「マイクラフト」(13:30-14:30)	1名
2月28日(金) 14:30～16:30	みちねこのブックトーク(15:00-16:00)	3名

2月利用者(延べ人数)	2月登録者数
30名	23名

3月活動実績（1）

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
3月 4日(火) 10:00~12:00	暦のハナシ(10:30-11:30)	0名
3月 5日(水) 10:00~12:00	ゆるっと自習室(10:30-11:30)	0名
3月 6日(木) 13:30~15:30	ポレポレひろば(14:00-14:30)	0名
3月 7日(金) 14:00~16:00	ゆるっとトーク(14:30-15:30)	0名
3月11日(火) 14:00~16:00	推しトーク「好きなキャラクター」(14:30-15:30)	0名
3月12日(水) 10:00~12:00	ゆるっと自習室(10:30-11:30)	0名
3月13日(木) 13:30~15:30	ポレポレひろば(14:00-14:30)	0名
3月14日(金) 14:00~16:00	推しトーク「好きなテーマパーク」(14:30-15:30)	1名
3月18日(火) 13:30~15:30	観るラジオ☆バーたま！(14:00-15:00)	3名
3月19日(水) 10:00~12:00	ゆるっと自習室 (10:30-11:30)	0名
3月21日(金) 14:30~16:30	若者の声(15:00-16:00)	1名

3月活動実績（2）

VYC
オープン
DAY
※春休み企画

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
3月26日(水) 14:00～16:00	バーチャル埼玉ツアー(14:30-15:30)	6名
3月27日(木) 10:00～12:00	バーチャル埼玉ツアー(10:30-11:30)	4名
3月28日(金) 10:00～12:00	ゆるっとトーク「ペット」(10:30-11:30)	0名
3月29日(土) 19:00～21:00	バーチャル埼玉ツアー(19:30-20:30)	1名
3月30日(日) 19:00～21:00	推しトーク「ゲーム」(19:30-20:30)	3名

3月利用者(延べ人数)	3月登録者数
19名	16名

4月活動実績(1)

VYC
オープン
DAY

※春休み企画

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
4月 2日(水) 10:00~12:00	バーチャル埼玉ツアー(10:30-11:30)	2名
4月 3日(木) 10:00~12:00	観るラジオ☆バーたま!(10:30-11:30)	2名
4月 4日(金) 15:30~17:30	バーチャル埼玉ツアー(16:00-17:00)	1名
4月 5日(土) 15:30~17:30	ゆるっとトーク「マンガ」(16:00-17:00)	0名
4月 8日(火) 10:00~12:00	暦のハナシ(10:30-11:30)	1名
4月 9日(水) 10:00~12:00	ゆるっと自習室(10:30-11:30)	0名
4月10日(木) 16:00~18:00	はじめてのVYC(16:30-17:30)	0名
4月11日(金) 11:00~13:00	ランチトーク(11:30-12:30)	0名
4月15日(火) 10:00~12:00	推しトーク「好きなキャラクター」(10:30-11:30)	0名
4月16日(水) 10:00~12:00	ゆるっと自習室(10:30-11:30)	0名
4月17日(木) 16:00~18:00	はじめてのVYC(16:30-17:30)	0名
4月18日(金) 11:00~13:00	ランチトーク(11:30-12:30)	0名

4月活動実績(2)

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
4月22日(火) 10:00~12:00	推しトーク「ゲーム」(10:30-11:30)	0名
4月23日(水) 10:00~12:00	ゆるっと自習室(10:30-11:30)	0名
4月24日(木) 16:00~18:00	はじめてのVYC(16:30-17:30)	1名
4月25日(金) 11:00~13:00	ランチトーク(11:30-12:30)	0名
4月26日(土) 19:00~21:00	ゆるっとトーク「GWなにをするん?」(19:30-20:30)	1名
4月28日(月) 12:30~14:30	お仕事トーク(13:00-14:00)	0名
4月30日(水) 10:00~12:00	ゆるっと自習室(10:30-11:30)	1名

4月利用者(延べ人数)	4月登録者数
9名	10名

5月活動実績

	開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
	5月 1日(木) 15:00~18:00	①スタッフラジオ(15:30-16:30) ②ゆるっとトーク(17:00-17:30)	①0名 ②0名
OPEN	5月 3日(土) 19:00~21:00	テーマトーク「コンビニで思わず買っちゃうもの」 (19:30-20:30)	0名
	5月 7日(水) 9:30~12:30	①暦のハナシ(10:00-11:00) ②ゆるっとトーク(11:30-12:00)	①0名 ②0名
	5月 8日(木) 15:00~18:00	①ゆるっと自習室(15:30-16:30) ②まったりChill time(17:00-17:30)	①0名 ②0名
	5月 9日(金) 11:00~13:00	ランチトーク(11:30-12:30)	0名
OPEN	5月13日(火) 9:30~12:30	①おためしVYC(10:00-11:00) ②スタッフラジオ(11:30-12:00)	①3名 ②3名
	5月15日(木) 15:00~18:00	①ゆるっと自習室(15:30-16:30) ②まったりChill time(17:00-17:30)	①0名 ②0名
	5月16日(金) 17:00~19:00	わせだこども食堂デモ(17:00-19:00)	10名

※ OPEN : オープンDAY実施日(未登録でも参加可能)

OPEN

OPEN

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
5月18日(日) 19:00~21:00	イバショビルド(19:30-20:30)	1名
5月19日(月) 14:00~15:00	デモクラティックスクールさいたまあみゅーずデモ(14:00-15:00)	4名
5月20日(火) 9:30~12:30	①お仕事トーク(10:00-11:00) ②ランチトーク(11:30-12:00)	①0名 ②0名
5月21日(水) 16:00~18:00	テーマトーク「わたしの趣味」(16:30-17:30)	5名
5月22日(木) 13:30~18:00	①バーチャル埼玉ツアーin上尾市子ども若者自立支援ルームここから(13:30-15:00) ②おためしVYC(15:30-16:30) ③まったりChill time(17:00-17:30)	①3名 ②3名 ③1名
5月27日(火) 10:00~13:00	①推しトーク「K-POP」(10:30-11:30) ②まったりChill time(12:00-12:30)	①0名 ②0名
5月28日(水) 16:00~17:00	県立和光高校デモ(16:00-17:00)	5名
5月29日(木) 15:00~18:00	①観るラジオ☆バーたま！(15:30-16:30) ②ゆるっとトーク(17:00-17:30)	①2名 ②2名
5月31日(土) 19:00~21:00	テーマトーク「好きなお夜食」(19:30-20:30)	3名

5月利用者(延べ人数)	5月登録者数
45名	10名

6月活動実績(1)

	開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
	6月 3日(火) 9:30~12:30	①暦のハナシ(10:00-11:00) ②ゆるっとトーク(11:30-12:00)	①0名 ②1名
	6月 5日(木) 15:00~18:00	①ゆるっと自習室(15:30-16:30) ②まったりChill time(17:00-17:30)	①0名 ②0名
OPEN	6月 8日(日) 10:00~13:00	①VYCオープンDAY(10:30-11:30) ②ほりさきマルシェデモ(12:00-13:00)	①1名 ②15名
OPEN	6月10日(火) 9:30~12:30	①おためしVYC(10:00-11:00) ②スタッフラジオ(11:30-12:00)	①1名 ②0名
	6月12日(木) 15:00~18:00	①ゆるっと自習室(15:30-16:30) ②まったりChill time(17:00-17:30)	①1名 ②0名
	6月14日(土) 10:00~12:00	きいたんの部屋(10:30-11:30)	1名
OPEN	6月17日(火) 9:30~12:30	①おためしVYC(10:00-11:00) ②ランチトーク(11:30-12:00)	①0名 ②0名
	6月19日(木) 15:00~18:00	①ゆるっと自習室(15:30-16:30) ②まったりChill time(17:00-17:30)	①0名 ②0名

※ OPEN : オープンDAY実施日(未登録でも参加可能)

6月活動実績(2)

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
6月22日(日) 15:00～18:00	①イバショビルド(15:30-16:30) ②鳩山町若者の集い「やきいも」デモ(16:00-18:00)	①0名 ②6名
6月24日(火) 9:30～12:30	①テーマトーク「好きな本」(10:00-11:00) ②スタッフラジオ(11:30-12:00)	①0名 ②0名
6月26日(木) 15:00～18:00	①観るラジオ☆バーたま！(15:30-16:30) ②ゆるっとトーク(17:00-17:30)	①0名 ②0名
6月28日(土) 14:00～17:00	①ほりさきたまり場デモ(14:00-15:00) ②推しトーク「K-POP」(15:30-16:30)	①6名 ②1名

6月利用者(延べ人数)	6月登録者数
33名	11名

7月活動実績(1)

	開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
OPEN	7月 1日(火) 9:30~12:30	①暦のハナシ(10:00-11:00) ②ゆるっとトーク(11:30-12:00)	①1名 ②0名
	7月 3日(木) 15:00~18:00	①ゆるっと自習室(15:30-16:30) ②まったりChill time(17:00-17:30)	①0名 ②0名
	7月 6日(日) 18:00~20:00	きいたんの部屋(18:30-19:30)	0名
OPEN	7月 8日(火) 9:30~12:30	①おためしVYC(10:00-11:00) ②スタッフラジオ(11:30-12:00)	①0名 ②0名
	7月10日(木) 15:00~18:00	①ゆるっと自習室(15:30-16:30) ②まったりChill time(17:00-17:30)	①0名 ②0名
OPEN	7月13日(日) 18:00~20:00	推しトーク「好きなアニメ」(18:30-19:30)	3名
OPEN	7月15日(火) 9:30~12:30	①おためしVYC(10:00-11:00) ②スタッフラジオ(11:30-12:00)	①0名 ②0名
	7月16日(水)①10:00~13:00 ②18:00~19:00	①大宮ろう学園デモ(10:00-13:00) ②県立春日部高校定時制デモ(18:00-19:00)	①27名 ②6名

※ OPEN : オープンDAY実施日(未登録でも参加可能)

7月活動実績(2)

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数
7月17日(木) 15:00~18:00	①お仕事トーク(15:30-16:30) ②ゆったりChill time(17:00-17:30)	①0名 ②0名
7月20日(日) 18:00~20:00	イバショビルド(18:30-19:30)	0名
7月22日(火) 9:30~12:30	①ゆるっと自習室(10:00-11:00) ②スタッフラジオ(11:30-12:00)	①0名 ②0名
7月24日(木)① 9:30~10:40 ②③15:00~18:00	①子ども未来応援センターデモ(9:30-10:40) ②おためしVYC(15:30-16:30) ③ゆったりChill time(17:00-17:30)	①6名 ②3名 ③0名
7月26日(土) 16:30~18:30	観るラジオ☆バーたま！(17:00-18:00)	0名
7月29日(火) 9:30~12:30	①テーマトーク「好きな本」(10:00-11:00) ②ランチトーク(11:30-12:00)	①0名 ②2名
7月31日(木) 15:00~18:00	①ゆるっと自習室(15:30-16:30) ②ゆったりChill time(17:00-17:30)	①0名 ②0名
7月利用者(延べ人数)		7月登録者数
48名		34名

OPEN

OPEN

OPEN

8月活動実績(1)

*全日オープンDAY(未登録でも参加可能)

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数(うち、プログラム参加者数)
8月 1日(金) 17:00~18:00	あそぼつくすほりさきデモ(17:00-18:00)	10名(10名)
8月 3日(日) 19:00~21:00	もやトーク「進路の悩み」(20:00-21:00)	1名(0名)
8月 5日(火) 13:00~16:00	夏の謎解きゲーム！(小学生スペシャル) (14:00-15:00)	1名(0名)
8月 7日(木) 16:00~19:00	謎解き！～上級編～(17:00-18:00)	8名(5名)
8月10日(日) 19:00~21:00	もやトーク「友人関係の悩み」(20:00-21:00)	4名(4名)
8月12日(火) 13:00~16:00	ちょっと怖い話(14:00-15:00)	9名(4名)
8月14日(木) 16:00~19:00	めっちゃ怖い話(17:00-18:00)	8名(4名)
8月17日(日) 19:00~21:00	イバショビルド(20:00-21:00)	3名(3名)
8月19日(火) 9:30~12:30	きいたんの部屋(11:00-12:00)	11名(10名)
8月20日(水)①11:15~12:00 ②13:30~14:30	①あそぼつくすほりさきデモ(11:15-12:00) ②あそぼつくすほりさきデモ(13:30-14:30)	①5名(5名) ②6名(6名)

OPEN

8月活動実績(2)

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数(うち、プログラム参加者数)
8月21日(木) 16:00~19:00	推しトーク「マイクラフト」(17:00-18:00)	6名(4名)
8月24日(日) 19:00~21:00	保護者のための”こころの保健室” (20:00-21:00)	17名(11名)
8月26日(火) 13:00~16:00	ぶっちゃけトーク(小学生)「学校行きたくない！」 (14:00-15:00)	20名(20名)
8月28日(木) 16:00~19:00	ぶっちゃけトーク(中高生)「学校行きたくない！」 (17:00-18:00)	5名(0名)
8月31日(日) 19:00~21:00	もやトーク「不登校の悩み」(20:00-21:00)	2名(1名)

8月利用者(延べ人数)	8月登録者数
116名	20名

OPEN

9月活動実績(1)

*全日オープンDAY（未登録でも参加可能）

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数(うち、プログラム参加者数)
9月 2日(火) 16:00～19:00	推しトーク「アニメ」(17:00-18:00)	5名(2名)
9月 4日(木) 16:00～19:00	推しトーク「ペット」(17:00-18:00)	6名(1名)
9月 7日(日) 19:00～21:00	もやトーク「勉強の悩み」(20:00-21:00)	3名(0名)
9月 9日(火) 16:00～19:00	ぶっちゃけトーク(小学生)「〇〇サボりたい！」(17:00-18:00)	4名(1名)
9月11日(木) 16:00～19:00	ぶっちゃけトーク(中高生)「〇〇サボりたい！」(17:00-18:00)	8名(3名)
9月14日(日) 19:00～21:00	もやトーク「進路の悩み」(20:00-21:00)	1名(0名)
9月16日(火) 16:00～19:00	謎解きゲーム(17:00-18:00)	4名(0名)
9月18日(木) 16:00～19:00	謎解き！～上級編～(17:00-18:00)	6名(2名)
9月21日(日) 19:00～21:00	イバショビルド(20:00-21:00)	11名(4名)
9月23日(火) 16:00～19:00	秋に聞く怖い話(17:00-18:00)	6名(4名)

OPEN

9月活動実績(2)

開室日時	実施プログラム(実施時間)	利用者数(うち、プログラム参加者数)
9月24日(水) 16:00~17:30	あそぼつくすほりさきデモ(16:00-17:30)	13名(13名)
9月25日(木) 16:00~19:00	もやトーク「友人関係の悩み」(17:00-18:00)	9名(7名)
9月28日(日) 19:00~21:00	保護者ピアミーティング(20:00-21:00)	3名(0名)
9月30日(火) 16:00~19:00	集まったみんなで〇〇する会(17:00-18:00)	7名(2名)

9月利用者(延べ人数)	9月登録者数
86名	20名

試行運用期間の活動実績(広報、その他)

訪問説明実施回数 (うちデモ回数)	75回 (25回)	リアルの居場所事業、教育支援センター、県立高校、支援機関、NPO団体等
チラシ配布枚数	18,290枚	
Web広告	2回	YouTube広告、Instagram広告
SNS発信数	74回	Instagram(1週間に1回以上)
その他	LP作成・更新、公式LINE・Instagram開設、毎月のイベントカレンダー掲載(LP・公式LINE)、操作マニュアル作成(動画・文書)、イベント出展(こどもの居場所フェア、つながるSAITAMAフェスタ)、卓上POP作成	

Web広告掲載



YouTube広告掲載

期間：令和7年4月17日(木)～5月11日(水)

対象：埼玉県内在住の子ども(6～17歳)を持つ人・教育機関・現役の大学生、
検索キーワード「不登校」「学校に行きたくない」「寂しい」「居場所」等
アプローチ強化層に関係するものを選定⁽¹⁾

影響：法人サイト⁽²⁾全体の中でも露出が増えたことで関心が高まった

※広告未掲載期間(3月23日～4月16日、25日間)と
広告掲載期間(4月17日～5月11日、25日間)を比較

- ・ PV数:541→1558(約3倍)
- ・ インターネットブラウザにて直接「バーチャルユースセンター」と打ち込み検索された



(1)対象設定の理由：保護者が子どもの居場所を探してVYCにつながる層が一定いることや、子ども・若者と直接つながっている支援者からの問合せもあることから、子ども・若者に関わる大人を対象とした。

(2)認定NPO法人さいたまユースサポートネットのホームページ。

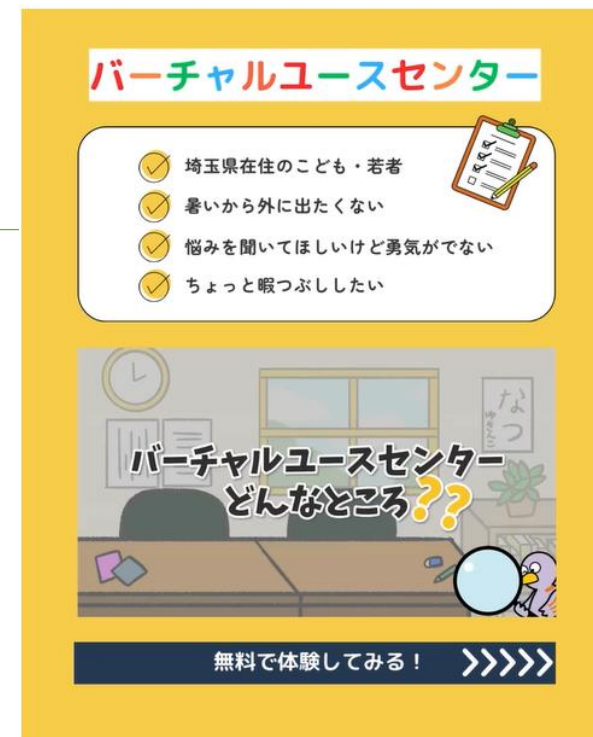
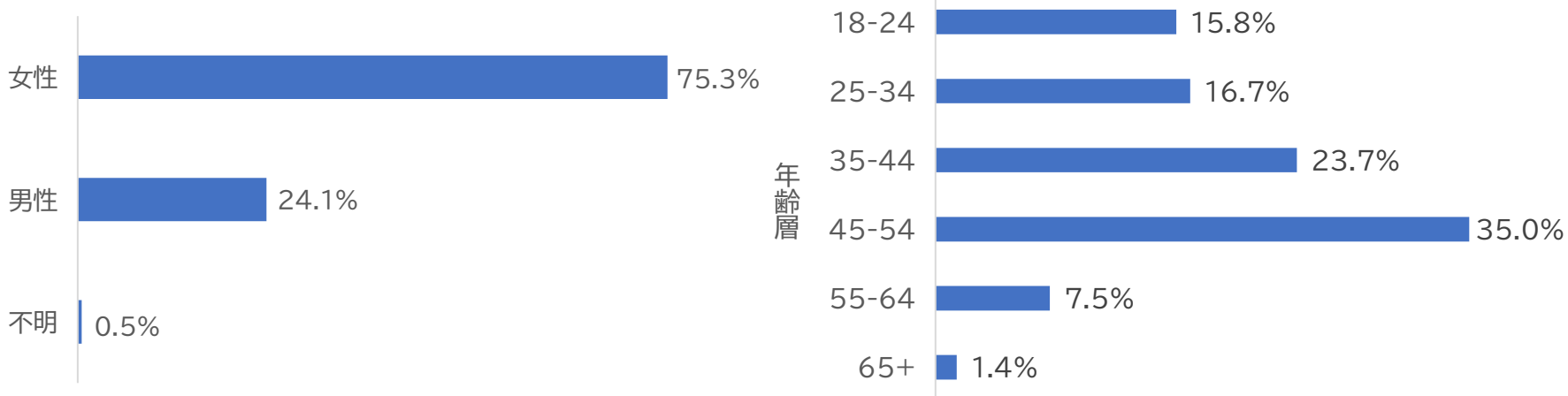
Web広告掲載

Instagram広告掲載

期間：令和7年8月14日(木)～8月19日(火)

対象：埼玉県内在住の18～54歳、
興味・関心「不登校」「居場所」「メタバース」等

結果：広告再生・表示回数9117、リーチ数4764、
LPアクセス160、フォロワー数4増



試行運用期間の運営について

期間	開室日	プログラムの特徴	利用方法
令和6年 10月～	平日週2日×4時間、不定期	バーチャルユースセンターの紹介、操作デモ	事前登録及び電話による本人確認 ※氏名・性別・ニックネーム・生年月日・在住市町村・所属(学校等)・メールアドレス・電話番号
令和6年 11月～	平日週2日×4時間、 火曜10時～14時 金曜13時～17時	★プログラムに重点 講義形式、学習、トーク、オフ会	事前登録及び電話による本人確認
令和7年 1月～	週4日×2時間、不定期	★進行をゲスト講師中心からVYCスタッフ中心へ 推しトーク、子ども・若者が企画するプログラム、観るラジオ☆ バーたま	事前登録及び電話による本人確認 オープンDAY(未登録で参加可能)不定期開催 (3月～)
令和7年 5月～	週3日、平日週2日×3時間、 休日週1日 2時間、 不定期	★休日(土日)実施、見る・聞くだけでよい テーマトーク、意見発信(イバショビルド)	事前登録及び電話による本人確認 オープンDAY不定期開催
令和7年 7月～	週3日、平日週2日×3時間、 休日週1日 2時間、 火曜9:30～12:30 木曜15:00～18:00 日曜18:00～20:00	★曜日固定 テーマトーク、意見発信(イバショビルド)	事前登録及びSMSによる本人確認 ※ニックネーム・年齢・電話番号・メールアドレス・ 登録のきっかけ(デモ、紹介、チラシ・SNS) オープンDAY不定期開催
令和7年 8月～	週3日、平日週2日×3時間、 休日週1日 2時間、 火曜13:00～16:00 木曜16:00～19:00 日曜19:00～21:00	★オープンテラスの活用 年代ごとに分けたプログラムの実施、テーマトーク(ぶっちゃけ トーク、もやトーク)、クイズ、保護者対象のプログラム	事前登録及びSMSによる本人確認 全日オープンDAY

埼玉県バーチャルユースセンター運営検討会議について

設置目的	埼玉県バーチャルユースセンターの運営手法を検討するため設置するもの。
開催回数	8回 (令和6年6月13日、8月21日、10月31日、12月23日、令和7年2月17日、6月12日、8月19日、9月22日)

区 分	令和6年度	令和7年度	備 考
教育分野の学識経験者	埼玉大学・堀田香織	同左	委員長
心理分野の学識経験者	文教大学・青山鉄兵	同左	副委員長
メタバース空間に係る有識者	大日本印刷株式会社・阿部雄介	大日本印刷株式会社・鳥海洋平	
居場所づくり活動実践者	一般社団法人コンパスナビ・ブローハン聡	同左	
ユーザー関連者	さいたまん吉 (埼玉県広報アンバサダー)	同左	
リアルユース実施自治体	上尾市子ども家庭総合支援センター・東海林智之	上尾市こども家庭保健課・諏訪峻之	
不登校・引きこもり支援実施自治体	毛呂山町福祉課・綿貫能理子	小川町健康福祉課・利根好子	
参考事例実施自治体	さいたま市総合教育相談室・篠谷瞳	同左	

利用登録者数

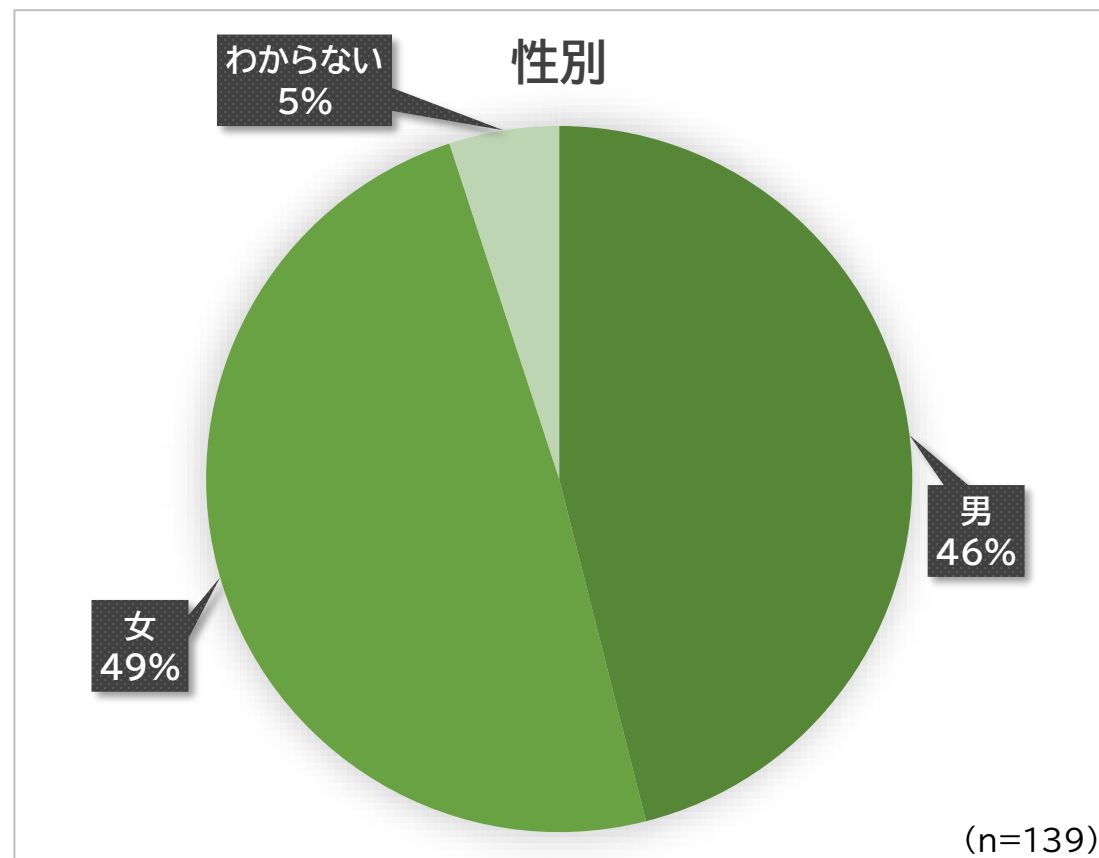
*R7.7.1から登録項目変更

	利用者(延べ人数)	登録者
10月	99名	21名
11月	102名	16名
12月	71名	27名
1月	41名	5名
2月	30名	23名
3月	19名	16名
4月	9名	10名
5月	45名	10名
6月	33名	11名
7月	48名	34名
8月	116名	20名
9月	86名	20名
	利用者累計	登録者累計
	699名(9/30時点)	213名(9/30時点)

利用登録者の傾向

性別	男	64
	女	68
	わからない	7

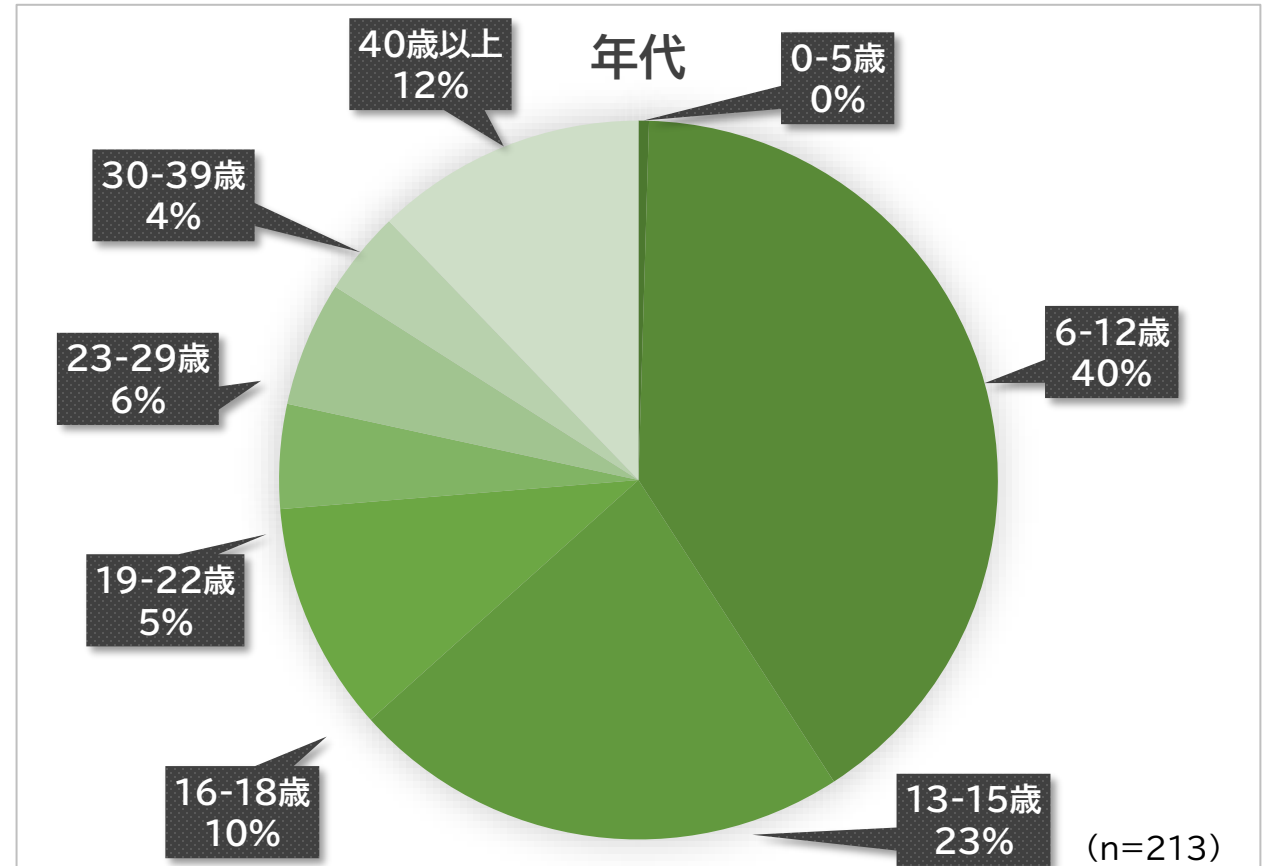
※ R7.6.30時点での登録者139名の内訳



利用登録者の傾向

年代	0-5歳	1
	6-12歳	86
	13-15歳	48
	16-18歳	22
	19-22歳	10
	23-29歳	12
	30-39歳	8
	40歳以上	26

「40歳以上」では、学校教員や支援機関の職員、保護者等からの登録も含まれています。

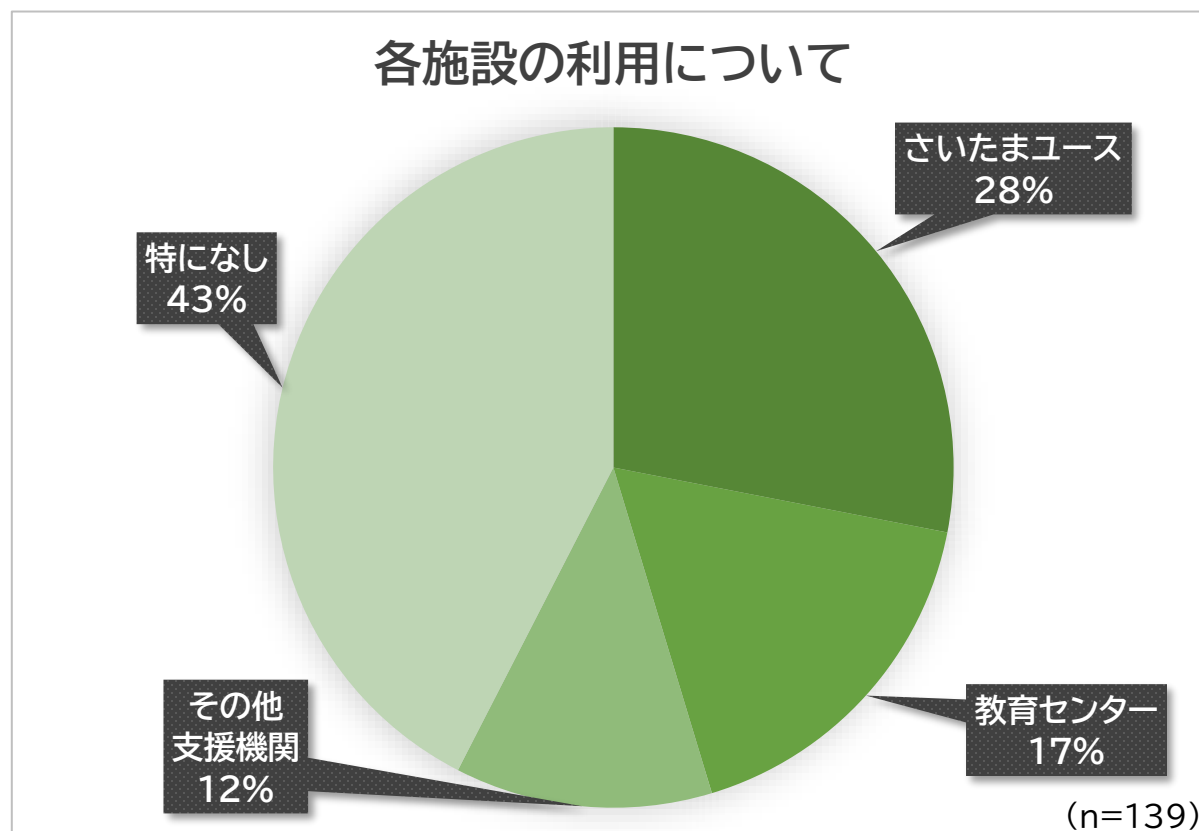


利用登録者の傾向

各施設	さいたまユース	39
	教育センター	24
	その他支援機関	17
	特になし	59

※ R7.6.30時点での登録者139名の内訳

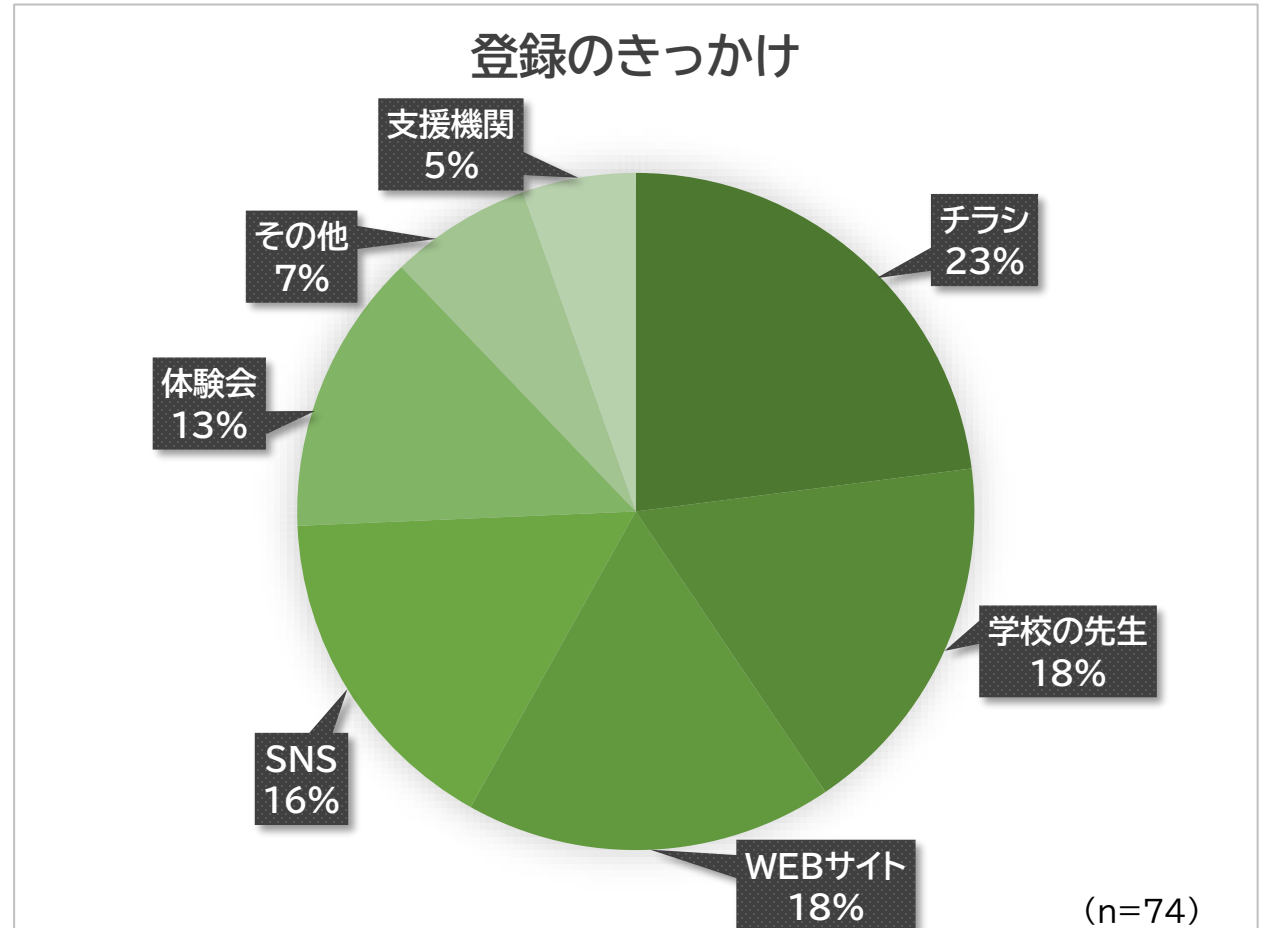
「特になし」は、イベントでVYCを知った方や公共施設や学童クラブでVYCの情報を得た方、県実施のアンケート等からの登録も含まれています。



利用登録者の傾向

登録の きっかけ	チラシ	17
	学校の先生	13
	WEBサイト	13
	SNS	12
	体験会	10
	その他	5
	支援機関	4
	インターネット広告	0

※R7.7.1～ R7.9.30



参加者の声(10月)

感想	意見・要望など
・ 楽しい。 ・ 顔を出さなくていいのが良い。 ・ チャットでのやり取りは抵抗感が少ないと思う。 ・ 対面での交流のほうが好み。	・ 不登校の子ども(小5)の保護者より、「居場所のない時間にオンラインで参加できる場所があることがありがたい」。 ・ アバターを自由に作成できるようにしてほしい。 ・ (バーチャル埼玉内で)季節ごとのイベントがあると楽しい。 ・ 土日や夜の時間など、施設が開いていない時間に利用したい。 ・ ログ機能があると良い(誰がどの時間にいたかわかるように) ・ チャットに「いいね!」などのリアクションがあると良い。 ・ リアルタイムで文章を考えるのが苦手なので、テーマトーク以外で、ゆるっと気軽に雑談したい。

※アンケートは、デモ及びプログラムを実施した下記施設にて、参加した小学生・10代～20代の若者に直接聞き取りとアンケート記入により収集。

- ・ さいたま市若者自立支援ルーム
- ・ 上尾市子ども若者自立支援ルームここから
- ・ 子ども第三の居場所あそぼっくすほりさき
- ・ 就労支援はたチカプログラム

参加者の声(11月～12月)

感想・興味を持ったきっかけ	意見・要望など
・ (デモに参加した小学生) 遠くから画面を見たら、よく知っているゲームに似てたから参加した。アドベンチャーエリアでみんなと一緒に遊んだのが楽しかった。(バーチャル埼玉の中で)また会う約束をしたので登録してみたい。 ・ (小学生の子どもと一緒にデモを体験した保護者) 自分の住んでいる自治体にもオンライン上の不登校支援センターはあるのだが、少し学校っぽいので子どもにはなじまない。もっとゆるやかな居場所みたいなものがないなと思い参加してみました。 ・ (30代) ひきこもり支援機関につながっているが、他の人と一緒に参加するリアルプログラムはまだ無理があるので、自分のペースで参加できそうなバーチャルユースセンターに興味を持った。	・ (プログラムに参加した小学生) 見るだけじゃなくて体験コーナーがほしい。蔵造りブースエリアでコバトンコインを集めるのは楽しかった。もっと面白いと知名度が上がると思う。 ・ (20代) 仮想空間上でオンライン配信できるのは画期的だと感じた。しかし配信画面の画質が悪いのが気になった。 ・ (20代) キャラクターで他者との差別化ができず、誰が誰なのか見分けがつきにくい。髪型や髪色、メガネ等のアクセサリや服などは変更できると個性が出せる。またアバターのリアクションや他のアバターの様子が分かりにくい。

※イベントでのデモ及びプログラムを実施した下記施設にて、参加者や問合せがあった方より直接聞き取りにより収集。
さいたま市若者自立支援ルーム／上尾市子ども若者自立支援ルーム／子ども第三の居場所あそぼっくすほりさき／就労支援はたチカプログラム

参加者の声(1月～2月)

感想・興味を持ったきっかけ	意見・要望など
・ (不登校の子どもをもつ保護者) 不登校をテーマにした報道でVYCを知り、登録につながる。アバターで他者と交流できるところに惹かれ、きっかけになればと思った。 ・ (不登校の子どもをもつ保護者) 教育支援センターでのデモで子どもが興味を持ったため登録。 ・ (デモに参加した小学生) みんなでできて楽しかった。(バーチャル埼玉に)鉄道を走らせてほしい、運転してみたい。アウトドアエリアの自転車も自分で操作したい。自分が住んでいる市ができるとうれしい。	・ (プログラムに参加した小学生) 自分でプログラムを企画したい。好きなものを紹介したい。 ・ (プログラムに参加した30代若者) チャットのUI(ユーザーインターフェイス)を全体的に改良してほしい。フリック入力だけでもできるようにしてほしい。 ・ (デモに参加した20代若者) オンラインに居場所があればいいという訳ではない。会いたい人がそこにいるから(リアルの居場所に)行っている。 ・ (デモに参加した20代若者) すでに相談できる(リアルの)場所があるからバーチャルで相談しようとは思わない。顔が見えない人には、相談しない。安心感がないから。

※デモ及びプログラムを実施した下記施設にて、参加者や問合せがあった方より直接聞き取りにより収集。

クローバーハウス／本庄市教育支援センター／NPOクラブしっきーズ／さいたま市若者自立支援ルーム／上尾市子ども若者自立支援ルームこれから

参加者の声(3月～5月)

感想・興味を持ったきっかけ

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ (20代の若者)
県外のユースセンターを訪れたことをきっかけに、埼玉県でも同様の場所がないかとインターネットで検索したところ、VYCがヒットした。本当はリアルのユースセンターで体を動かしたい。・ (中学生の子どもの保護者)
県内の支援機関からVYCを紹介された。子どもに紹介する前に、まずはお試しで登録。・ (中学生の子どもの保護者)
県庁のLINEでVYCを知った。子どもが対面でのコミュニケーションが苦手なので、メタバースで交流の機会ができればと思い、登録。・ (デモに参加した小学生の子どもの保護者)
デモで実際にスタッフの顔を見ると安心感がある。 | <ul style="list-style-type: none">・ (プログラムに参加した高校生)
よく観ているVTuberの配信だとチャット欄が穏やかで温かい。VYCも同じように大人が見守り、否定されない安心感があった。・ (デモに参加した高校生)
なんかすごかった。・ (デモに参加した高校生)
離れている人と交流できるのがいいと思った。・ (デモに参加した高校生)
相談とかはメールとかがいいかな。対面だと相談しづらいし、なんか気まずい。 |
|--|---|

※デモ及びプログラムを実施した下記施設にて、参加者や問合せがあった方より直接聞き取りにより収集。
子ども地域ネットワーク所沢／みさとこども食堂／デモクラティックスクール さいたま あみゅーず／県立和光高校／上尾市子ども若者自立支援ルームこれから

参加者の声(3月～5月)

意見・要望など

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ (デモに参加した小学生)
タイムトライアルで競って遊べるようになったらいいな。・ (デモに参加した中学生)
シール交換が好きなので、リアルな活動があれば参加したい。(アウトドアエリアの)アスレチックの種類をもっと増やしてほしい。・ (バーチャル埼玉を体験した大学生)
拡張性がなくて残念。・ (デモに参加した高校生)
普段プログラミングなどでメタバース上の街や建物、空間を造っているのに、バーチャル埼玉はなににもできないと感じる。例えば、一緒にワールドを作りながら話したりできたら楽しいかも。 | <ul style="list-style-type: none">・ (プログラムに参加した高校生)
登録の際に、個人情報を入力することに抵抗があった。・ (プログラムに参加した高校生)
意見交換をしたら、まずはリアルがあって、次点で顔出しアリのオンライン、その後にアバターでの交流ならあり得るかも。・ (プログラムに参加した30代)
コミュニケーション空間としては物足りない。アドベンチャーエリアやアウトドアエリアでチャットができたらいいのに。相談エリアでオープンチャットをするとトークが流れてしまう。グループチャットができればいいのに。相談エリアに入るのにエントランスを経由するのが面倒だった。 |
|---|--|

※デモ及びプログラムを実施した下記施設にて、参加者や問合せがあった方より直接聞き取りにより収集。
子ども地域ネットワーク所沢／みさとこども食堂／デモクラティックスクール さいたま あみゅーず／県立和光高校／上尾市子ども若者自立支援ルームここから

参加者の声(6月～7月)

意見・要望など

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ (デモに参加した特別支援学校の高校生)
とても面白かった。車いすに乗っている人や人工内耳をつけている人のアバターが選べるといい。・ (デモに参加した20代)
離れててもこの中でスタッフさんと話せるのがいいと思った。・ (高校の先生)
学校が夏休み期間でも安心して相談できるようにと思って、生徒たちにVYCを紹介しました。・ (高校の養護教諭)
ケガ等の利用ではなく、お話をしたりサボったりするために保健室に来る生徒たちに、VYCのようなオンラインの居場所があると良いと思いました。 | <ul style="list-style-type: none">・ (デモに参加した小学生)
操作しにくいし、コイン探しが面倒。バグを見つけるのが楽しいタイプの自分にとって、(バーチャル埼玉はバグが少ないので)あまり面白みがない。・ (デモに参加した20代)
バーチャルだと相談はちょっと怖い。・ (体験会に参加した30代)
体験会で初めてVYCを知った。HPも見たが、ここで何ができるのか、誰と出会えるのかよくわからず、コンテンツが見えない。 |
|---|--|

※デモ及びプログラムを実施した下記施設にて、参加者や問合せがあった方より直接聞き取りにより収集。
ほりさきマルシェ／ほりさきたまり場／鳩山町若者の集い「やきいも」／県立特別支援学校大宮ろう学園／県立春日部高校定時制課程

参加者の声(8月)

意見・要望など

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">• (見学でプログラムに参加)
ただ話を聞いているだけでも楽しかった。• (プログラムに参加)
謎解き楽しかった！また開催してほしい。• (プログラムに参加)
楽しかった！また来たい！• (バーチャルユースセンターに参加)
ここのスタッフはめっちゃ優しい。こんなに話しかけてくれるところはあんまないんで。• (バーチャルユースセンターに参加)
VYCっていいよね。botじゃなくて人がちゃんというのが、他のメタバースとちがうよね。 | <ul style="list-style-type: none">• (保護者対象プログラムに参加した保護者)
助けてと言える場所がなかったので、このような場をつくってもらえてありがたいです。• (保護者対象プログラムに参加した保護者)
改めて大事なことを聞かせてもらえました。 |
|---|---|

※バーチャルユースセンターにて参加者から直接聞き取りにより収集

参加者の声を受けて(10月)

- 基本は『利用登録⇒参加』という流れではあるが、居場所を必要とする子どもや若者は安心できる場と感じられて初めて参加・活動することができるため、『お試し参加⇒利用登録』という流れも必要だと考える。
- VYC開始段階ということもあり、利用者からの感想としてアプリの仕様に関する要望事項も多かった。今後プログラムに関する要望や、やりたいことなどをアンケートやプログラム後の交流時間を活用し聞き取っていきたい。
- さいたまユースの各事業プログラムに参加している子ども・若者や、ご協力いただいた狭山市教委の適応指導教室「茶レンジルームひだまり」の出席生徒はすでに、リアルな居場所に参加することができている。その上で、もうひとつの居場所としてVYCを周知し、利用拡大に努める。
- 一方で、各支援機関につながってはいいても自宅等にこもりがちだったり、電話でしか連絡が取れないといった層も一定程度おり、VYCがそうした人たちの「居場所」となれるよう、各支援機関と連携して積極的にアプローチしていく必要がある。
- さいたまユースでは、リアル居場所への来所が少ない利用者に対して、なじみのスタッフを通して一斉メールなどでVYCを紹介している。今後、直接電話する等の個別対応も検討する。

参加者の声を受けて(11月～12月)

- プログラムに関しては「楽しかった」という声も多いが、参加者が少人数の日もある。今後、ターゲットを明確にしたプログラムを打ち出すなど周知方法を工夫していく。引き続き、プログラムに関する要望ややりたいことを聞き取っていく。
- 保護者の方や支援機関につながっている方の中で、自分のペースで参加できることを期待して、バーチャルユースセンターに興味を持ってくれた方がいた。そのニーズに応えられるようなプログラムを検討していく。

参加者の声を受けて(1月～2月)

- 子ども・若者自身が企画するプログラムを増やしていく。
- すでにリアルに居場所を持っている子ども・若者にとって、バーチャル空間は参加の選択肢が増えた状態であり、リアルの居場所の補完的な存在。
- 不登校の状況にある等、居場所を喪失していたり、どこか自分に合う居場所を探している子ども・若者(とその保護者)にニーズがある可能性。
- バーチャル空間での活動を通じて、段階的にリアルの居場所につなぐ橋渡しの場を目指していく。

参加者の声を受けて(3月～5月)

- 「スタッフの顔を見せる」ことが安心感や入ってみようという気持ちにつながることから、継続してこども・若者の居場所づくりを行っている場所にデモを実施する。
- 登録したきっかけの中に、「リアルな居場所を探してバーチャルユースセンターにたどりついた」「中学生時代にいじめに遭い対面でのコミュニケーションが苦手」などがあつた。対人恐怖や集団への恐怖、教師や保護者とのコミュニケーション不足など、他者との関わりを喪失し孤立している層に対して、継続的にアプローチを行っていく。具体的には、SNSによる情報発信を通じたVYCの認知度向上、学校とつながっている子に対しては、各市の教育支援センターや定時制・通信制高校等、地域の「居場所」への訪問やデモをひき続き実施していく。
- 「その他支援機関」につながっている方からの登録が少しずつ増えてきている。事業周知が進んでできていると考えられるため、支援機関への事業周知を継続して行う。つながっている機関が「特になし」の方からの登録も増えている。これには、さいたまけん★こどものこえアンケート回答者や対象年齢ではない保護者・高齢世代も含まれる。⁽¹⁾

(1)前回資料からの伸び(人)：さいたまユース+10、支援センター+1、その他支援機関+12、特になし+36

参加者の声を受けて(6月～7月)

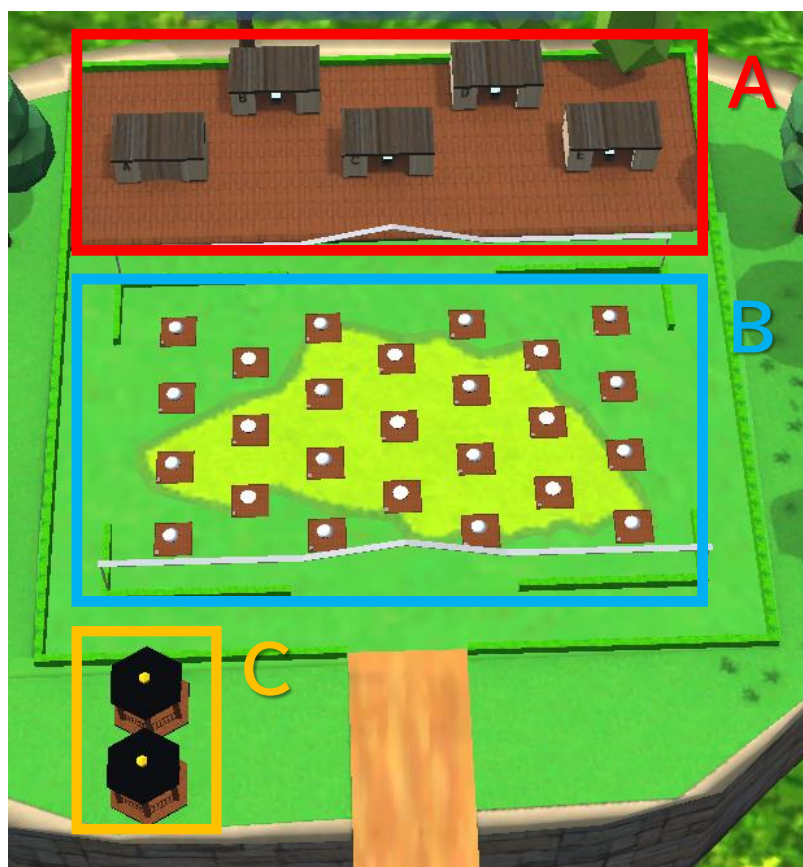
- 「スタッフの顔を見せる」ことが安心感や入ってみようという気持ちにつながることから、継続してこども・若者の居場所づくりを行っている地域の居場所や高校等への訪問・デモを実施する。
- VYCは「遊べる場所」としての機能は低いため、テキストチャットやボイスチャットによるコミュニケーションとしての場の機能を高めるようなプログラムを設定する。
- SNSでの頻繁な情報発信や定期的な動画広告掲示を通して認知度向上を図る。どんなことができる空間か(推しトークや本音トーク、個別相談等)を明示する。
※次回動画広告(予定):8月14日～8月18日
- グループワークルームでプログラムを開催していると、ふらっと来た人には何もやっていないように見えるため、オープンテラスを活用してVYCの活動を“見える化”し、参加への動機づけにしたい。

参加者の声を受けて(8月)

- オープンテラスを使用できるようになったことで、プログラム以外の利用が増えている。また初めて参加する方が、試しにオープンテラスに入ってみることも増えており、スタッフとの会話を通じてバーチャルユースセンターの雰囲気を知ってもらう機会となっている。
→ オープンテラスを活用したことで、誰かがいることの安心感や、ふらっと来て自身のタイミングで入退室できる自由さを表現することができ、参加者も入りやすくなった。
- 8月のプログラムで初めて謎解きゲームや怖い話を実施し、参加者から「またやりたい！」という声が寄せられた。参加者の要望に応じて、9月以降もプログラムで実施する。
→ 引き続き、こども・若者の意見をプログラムに反映していく。
- 8月のプログラムで初めて保護者向けのプログラムを実施し、参加者から前向きな反応が得られた。
→ 引き続き、保護者向けのプログラムを実施する。

◆オープンテラスの活用に関して

- ・ 相談エリア全体を活用した運用とする → オープンテラス、鍵付き相談ブースの活用
- ・ 活動の様子が外から見えることで、参加しやすい環境をつくり、参加の動機付けにつなげる
- ・ 参加者がどの活動に参加するのか(しないのか)選べるようにして、参加の自由度を高める



相談エリア入口

名称	説明	主な利用用途
A 鍵付き相談ブース	・入口扉の開閉が可能。 ・チャットや画面共有の内容はブース外からは見えない。	クローズドな個別相談等
B オープンテラス	・入口の開閉が可能。 ・テーブルごとにグループチャットが可能。 ・テーブルの出入り自由。	スタッフとのおしゃべりや自習等、参加者のニーズに合わせた利用
C グループワーク ルーム(車座・教室)	・入口扉の開閉が可能。 ・鍵付き相談ブースより広い空間で、空間内の全員とチャットが可能。	講座型のプログラム等

* プログラムの内容によって適宜活動場所を調整

オープンDAY・オープンテラス活用の効果

効果

- 登録不要かつ活動の様子が外から見えることで、参加のハードルが下がった。
 - プログラムの途中参加・途中退出もしやすくなり、参加の自由度が上がった。
 - 参加者間に交流が生まれやすくなった。
- * プログラム終了後もオープンテラスに残り、参加者同士で交流する場面が見られた。
- * これまでプログラムに積極的に参加することがなかった来場者が、オープンテラスに入場してスタッフと交流した。



運営を通じて見えてきたこと

子ども・若者の声から	・ メタバース自体に面白味を求める ・ アバターの自由度、ワールド制作の自由度を求める ・ 「なんとなくふらっと」入れる場所ではない
保護者の声から	・ 県内中心部から離れた地域では、資源が限られている ・ 保護者の困り感、子どもに合う育ちの場や支援機関を探している ・ 保護者自身の孤立 →バーチャルユースセンターが担う役割やニーズは大きいと考える
プログラム運営から	・ バーチャル埼玉内では、非言語で「自分らしさ」を出すことが難しいが、非言語で自己表現をしたい子ども・若者もいる ・ スタッフや参加者との関係づくりのために、言語によるコミュニケーションを取らざるを得ないが、即座な言語化が難しい子ども・若者も多い ・ メタバースは大きな可能性を持つ空間であるが、現状は言語によるコミュニケーションに頼るところが大きい ・ 年代で楽しみ方や話題が異なるため、プログラムを分けたほうがよい ・ 自分の興味のあるプログラムに毎回参加する利用者も出てきている
実際の利用状況から	・ さいたまユース利用者 → 居場所が開いていない時間帯に利用できるもうひとつの居場所としてバーチャルユースセンターが認知され始めている。 ・ 教育支援センター利用者 → 定着が見られない ・ 一般の申込み → 一定の定着が見られる ※オープンDAYの実施により最初の参加ハードルが下がったことや、オープンテラスの活用により自分の過ごしたいように過ごせる参加の自由度が上がったことが背景にあると考える。

試行期間の振り返り

開室時間	・ 曜日や時間帯に特徴的な参加傾向は見られない。 ・ 開室日を固定することで、参加者が認識しやすく、周知も容易となる。 ・ 週2～3回に分けて開室する。
事前登録制	・ こども・若者にとって登録制のハードルは高かった。8月は未登録でも入れるようになったことで、利用者数も増加した。 ・ 8月は全日オープンDAYで実施したが、現状酷い荒らし行為は見られない。
プログラム運営	・ ターゲットを絞り対象や内容を明確にして広報を行う。 ・ 内容は、テーマトーク(趣味、困りごと)を中心に、こども・若者の「やりたい」を反映したプログラムや保護者対象のプログラムに参加者が集まった。一方で、講座型のプログラムは参加者が集まりにくい。 ・ 「小学生」と「中高生・若者」に年代を分けて実施する。 ・ 相談エリア全体を活用したことで、参加のハードルが下がり、参加の自由度も高まった。
個別相談	・ 開室時間に合わせて実施。事前予約制、当日に空きがあれば予約不要で参加可。 ・ スタッフとの個別の会話をきっかけに「相談したい」という声上がり、相談のニーズが見えてきている。
ターゲット層	・ 推しトーク(アニメ・ゲーム)が人気。また「不登校」をテーマにしたプログラムにこども・保護者の参加がある。定着しているこどもの中には不登校のこどももいる。 ・ 共通の趣味や困りごとといった共通項を通じた交流ニーズがうかがえる。